

況は、次のと第9表おりである。

第9表 分校における体育館設置状況(昭40)

地域 学校別	県北		県南		会津		浜		合計		設置率
	分校数	設置数	分校数	設置数	分校数	設置数	分校数	設置数	分校数	設置数	
小学校	20	1	55	2	116	30	34	1	225	94	15.1%
中学校	1	0	1	0	9	1	2	0	13	1	7.6%
高校									23	2	8.6%

(県保健体育課調)

ウ ヘキ地の児童、生徒は遠距離通学者が多く、要保護・準要護児童生徒や長欠児童生徒も多く、体位や健康管理の面がすぐれていない。

エ ヘキ地には、中堅層の教師が少なく、年齢も経験の浅い若年層が多く、また、助教諭の比率が比較的多い。

〔施策の目標〕

ア 体育施設、設備の整備充実を促進し、体育用具の改善くふうをはかる。ことに積雪期間の長い会津方部における体育館の設置を促進する。

イ ヘキ地学校の特殊性に即応した教職員の研修を拡充強化し、実状に応じた指導法の研究を促進して、授業の充実をはかる。

ウ 冬季間における体育指導上の問題点の解明をはかり、冬季体育の充実を促進する。

エ ヘキ地学校在勤教員に対し、特別昇給制度の運用による優遇措置を行ない、教職員の適正配置をはかる。

〔事業計画〕

事業名	事業主体	昭和40～45年度		昭和46～50年度	
		事業内容・事業量	事業費	事業内容・事業量	事業費
へき地校体育施設充実および研修費	県	毎年補助(対象20校) 単年度事業経費 2,000千円 期間中の事業費 2,000×6	千円 12,000	毎年補助(対象20校) 単年度事業経費 2,000千円 期間内の事業費 2,000×5	千円 10,000

3 安全教育

〔施策設定の理由〕

第10表のとおり学校における管理下の事故災害は多発している。学校管理下外における水死事故および交通事故数は第11表のとおりであり、死亡者は年間50～60名である。これは農山村、へき地より都市に多く、今後漸増する傾向にあるので、学校安全に対する施策は重要である。また、水死および長距離走における死亡者数の半数以上は、心臓疾患異常者である。